

# 子どもたちが 大きくなったときにも 島のことばが 聞こえる世界を 残すために



「みちやぬ ふい」作話・朗読：まつむらひかる、絵：やまだまさひろ、録音：かなきやすひろ  
17 x 17 cm、48 ページ、「ことばの解説」と「朗読 CD」付き。2016 年 3 月言語復興の港発行

「ていながま」は、ひよーむに（沖永良部上平川集落のことば）で、子供のする「落書き・いたずら」、大人が時間を持て余した時にする「手いたずら（手遊び）みたいな暇つぶしの仕事」の意です。「ていながまシリーズ」のお話は、昭和 38 年～ 39 年当時小学 1 年生だった作者、松村雪枝が、自身をモデルに、看護師時代から続く看護研究の管休めとして、遊び感覚で、子供の落書きのように自由な精神で生み出した創作作品です。島内の幼稚園児や小学生へ、読み聞かせなどに活用されていたお話を、絵本でお届けします。（絵本の奥付から引用）

ていながまシリーズ絵本制作プロジェクトチーム

松村 雪枝（えらぶ郷土研究会会員）

山田 真寛（京都大学学際融合教育研究推進センターアジア研究教育ユニット 特定助教）

横山 晶子（一橋大学社会学研究科博士課程）

元木 環（京都大学情報環境機構／学術情報メディアセンター 助教）

浅川 友里江（京都大学学術情報メディアセンター 教務補佐員）

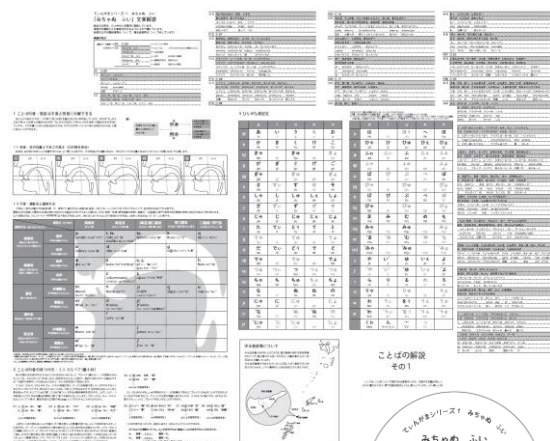
金城 康宏（バンシロープロジェクト代表）

沖永良部島民・言語学者・デザインの研究者・デザイナーの、言語復興共同プロジェクトとして、ひよーむに（琉球沖永良部語上平川方言）の絵本を作っています。

## 付録 1 詳しいきりことばの解説

あざ  
自分の字のことばにカスタマイズ！

- ・ 物語全文の単語ごとの訳、発音記号表記
- ・ 人間言語の音の解説
- ・ 自分の方言が持っている音の見つけ方
- ・ 自分の方言を正確に書くためのひらがな表記法



## 付録 2 朗読音声 CD

イントネーションまで耳コピ！

- ・ 物語を耳で楽しむための自然朗読 1 トラック
- ・ 単語ごとにゆっくり聞いて読む練習ができる、ページごとに分かれた 3 6 トラック

● 本体価格 2,700 円（島に住んでいる人は 1,700 円 + じぶんができる言語復興の取り組み）

言語復興の港（注文先：山田真寛<masahiro.yamada@gmail.com>）から郵送（送料 300 円）か、沖永良部島では酔庵塾事務局（下平川 Peace Cuts）で購入できます。絵本の売り上げは、島内価格の補助、作者ロイヤリティ、言語復興プロジェクトに充てられる、クラウドファンディングのような仕組みです。